

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度12月補正予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

事業名 **新** 障がい福祉サービス事業者等感染症防止対策事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 事業所指導係 電話番号：058-272-1111 (内 2686)

E-mail：[c11226@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11226@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 補正要求額 14,451千円 (現計予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	14,451	9,634	0	0	0	0	0	0	4,817
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

障がい福祉サービス等は、障がい児者やその家族等を支える上で必要不可欠であり、新型コロナウイルスとの長期戦を戦い抜くため、感染症対策を徹底した上で障がい福祉サービス等を提供する体制構築の支援が必要。

### (2) 事業内容

障害福祉サービス事業所等における感染防止対策徹底のための衛生用品や備品購入等に係る費用について補助する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

補助率：10 / 10 (国2 / 3、県1 / 3)

### (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	14,451	施設・事業所の衛生用品や備品購入等に対して補助 (国の実施要綱に基づく基準単価により積算)
合計	14,451	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 事業主体及びその妥当性

県内障害福祉サービスの全事業者を対象とした補助金交付であり、県主体が妥当

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 障害者支援施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止支援により事業の継続を支援

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H )	(H )	(H )	(H )	(H )	%
	(H )	(H )	(H )	(H )	(H )	%

○指標を設定することができない場合の理由

感染症対策として実施する事業であり、指標の設定には馴染まない。

（前年度の取組）

（前年度の成果）

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	障害福祉サービスは利用者やその家族の生活を継続する上で欠かせないものであり、感染拡大防止によりサービス継続を支援することが必須
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症の拡大・まん延状況に応じて、さらなる感染拡大防止策が必要となる。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 感染症の状況や国の対応などを踏まえ、柔軟に対応していく。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	なし
組み合わせる理由や期待する効果 など	